

# 6月の保健行事

## 6月の当番医

6月12日 片山医院 ☎ 854-0252      7月3日 豊田医院 ☎ 854-2181  
 6月19日 梶山医院 ☎ 854-2771      7月10日 おかだ眼科 ☎ 855-6633  
 6月26日 豊田レディースクリニック ☎ 855-1913

※電話番号、特に局番をよくお確かめの上、おかけください。  
 ※急な当番医の変更があった場合は記載と異なることがありますのでご了承ください。

行事	月日	場所	時間	内容等
すくすくクラブ (育児相談)	14日(火)	東部地域健康センター	13:30~15:00	☎2ヵ月ごろ～未就学児 保健師等による乳幼児の身体測定、母乳やミルク、離乳食などの栄養相談、発育発達や子育てなどの相談に応じます。(母子健康手帳をご持参ください)
	21日(火)	町民会館	10:00~11:30	
	28日(火)	西部地域健康センター	13:30~15:00	
健康相談	15日(水)	町民体育館	13:00~16:00	血圧測定、検尿、母子健康手帳の交付のほか、保健師や栄養士が個別に健康相談に応じます。(健康手帳をお持ちの方はご持参ください)
	20日(月)	西部地域健康センター	13:30~15:00	
	27日(月)	東部地域健康センター		
	7月6日(水)	中央ふれあい館	10:00~11:30	
1歳6ヵ月児健康診査	17日(金)	町民会館	(受付時間)	☎平成21年8月1日~11月30日生まれの人(個別に通知します)
	23日(木)	西部地域健康センター	13:00~13:30	
健康教室	21日(火)	西部地域健康センター	(受付時間) 9:45~10:00 (実施時間) 10:00~11:30	作って食べよう。子どもと一緒に簡単クッキング。くるくる巻いたり、ちぎったりして楽しみましょう。 ☎未就学児親子12組 ¥200円 持参物:エプロン、三角巾、ハンドタオル ☎6月14日(火)までに健康課へ
スマイルキッズ。	24日(金)	中央地域健康センター	10:00~11:30	健康教室・栄養講座 試食があります。 ☎健康課☎855-1755
両親学級	7月10日(日)	中央地域健康センター	(受付時間) 9:45~10:00 (実施時間) 10:00~12:00	沐浴実習、お父さんの妊婦体験、お産のお話など。家族でご参加ください。

※広報「くまの」では、町民の皆さんのお宅に広報が届くまでの期間を考慮して、おおむね発行月の11日以降から翌月10日までの行事のお知らせを掲載しています。



## 住民健診を受けましょう



健診は、健康づくりの第一歩です。

血圧、血糖値、コレステロール値が、少々高くなっている体はなかなかサインを出さずに、黙々と頑張ってくれる働き者です。健診は、こうした体の中の小さな変化をキャッチし、生活習慣病の発症を事前に食い止めるための確認手段です。

住民健診では、血液検査などの基本健診・特定健診と併せてがん検診や歯周疾患検診を同時に受けることができます。

### ●健診を受けるメリット

①病気を早期発見し、より早い段階で予防・改善できます。気付かないうちに進む生活習慣病やメタボリックシンドロームの発症リスクがどの程度あるか知ることができます。

②特定健診を受診した人は、結果に応じて特定保健指導を受けることができます。また、具体的な対策を考えることができます。

③生活習慣病の発症を予防できれば、医療費や病院へかかる時間を抑えることができます。

④毎年受けることで、継続して自分の健康状態を知ることができます。



### ●がん検診も一緒に受けましょう

「がん」から身を守るためには、早期発見が最も重要です。がん検診の最大のメリットは、早期にがんを発見でき、治せる場合が多いということです。また、子宮がん検診や大腸がん検診では、がんになる前の病

変を発見でき、それを治療することでがんになることを防ぐことができます。「がん」は決して他人事ではありません。ぜひこの機会をチャンスにとらえて、みんなで受けましょう(がん検診の項目は選ぶことができます)。

託児や臨時バスの運行(町民体育館のみ)もあります。

住民健診を受けるには申し込みが必要です。5月号広報と併せて配布している「平成23年度熊野町住民健診(集団)のご案内」についている申込用はがきに記入して、指定のボックスまたは郵送にてお申し込みください。案内用紙は各地域健康センター、各公民館、町民体育館、中央ふれあい館、役場にも設置しています。

年に一度は住民健診を受けましょう。

☎健康課☎855-1755

## くまの歌壇

呉歌人協会会長  
山本 敦 治 選

今月の歌壇賞  
 整然と自転車並び主を待つ  
 黄昏ちかきスーパの前  
 林 幸子  
 【講評】  
 何となく人恋しさを思うのは黄昏時。子どもが母を、乙女が彼氏を待つような黄昏時。「整然と」がいい。想いの膨らむ個性的な作。

入選作品  
 災害の悲しき日々は過ぎ行きて  
 満開桜復興念じる  
 進藤 幸美  
 春寒し地下道抜けて目の前に  
 解体進む旧球場見ゆ  
 北木 邦子  
 春の夜や寺の鐘鳴る一人言  
 春寒の被災地入る孫思ふ  
 馬上 芳江  
 震災の片付け担う童女らの  
 むすび食む目に春は朧ろに  
 渡邊 京子  
 海に入る夕陽見せんと連れくれし  
 友はいまさずただ陽は沈む  
 大杉 徳子  
 緑なす稲田も失せてみちのくの  
 落胆のほど如何ばかりかと  
 臺 信  
 揺れながら咲きそめし桜東北に  
 国難凌ぐ力となりて  
 小川 豊子

皆さんからの短歌を募集(1人2作品まで)。住所、氏名、年齢連絡先を記載の上、6月17日(金)までに総務課必着。応募方法は不問。Eメールのタイトルは「短歌俳句係」。  
 ☎・☎731・4292 熊野町中溝一丁目1番1号 総務課法制情報グループ (joho@town.kumanohiroshima.jp) ☎820・56001

### 被爆二世 健康診断のお知らせ

☎両親のいずれかが原子爆弾被爆者であり、次のいずれかに該当し、県内に居住している人  
 ▼広島被爆：昭和21年6月1日以降に生まれた人  
 ▼長崎被爆：昭和21年6月4日以降に生まれた人  
 ☎役場、各地域健康センター、公民館などに用意してある専用はがきに必要事項を記入し、広島県健康福祉局被爆者支援課へ提出  
 ▼申込期間：平成24年1月13日(金)※消印有効  
 ▼実施期間：6月13日(月)~平成24年2月29日(水)  
 ※無料  
 ※詳しくは、各施設にあるリーフレットをご覧ください。

☎広島県健康福祉局被爆者支援課☎513・3116(ダイヤルイン)  
 (健康課)